

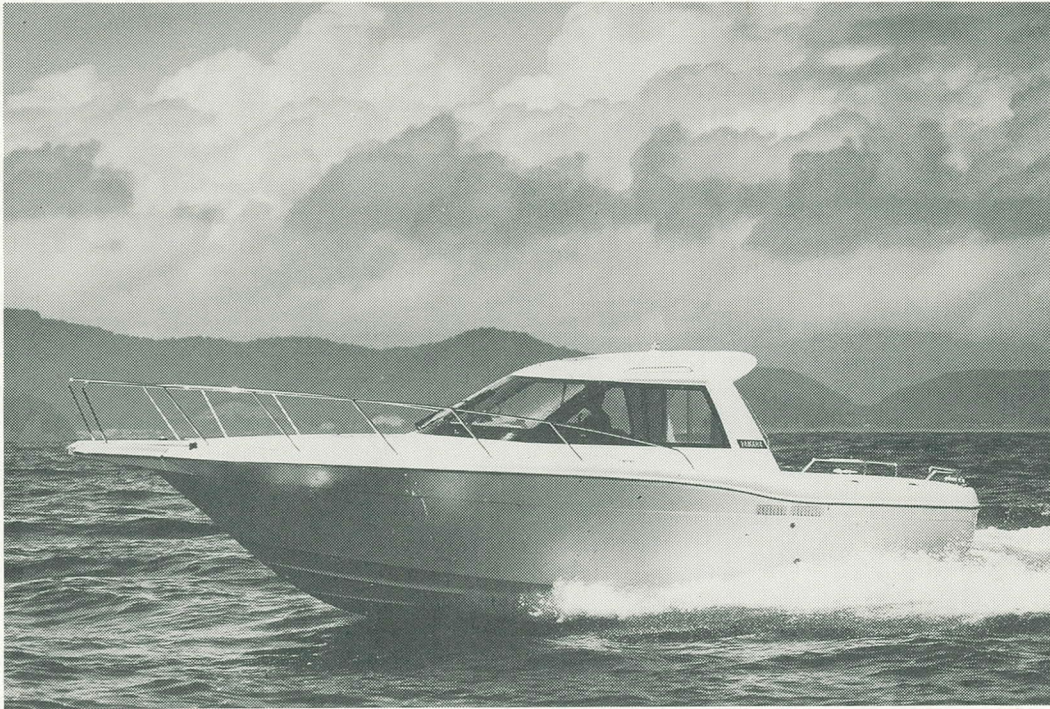
1993年8月20日

— 底釣りもスポーツフィッシングも楽しめるボート —

FC - 27

新 発 売

ヤマハ発動機株式会社では、ディーゼル仕様の高性能な中型フィッシングボート『FC-27』を新たに開発しました。'93年9月1日より発売いたします。



ヤマハ「FC-27」

< 東京店頭渡し希望小売価格 >

FC-27

12,208,000円

- * ヤマハディーゼルSX-420KSH (240馬力) × 1基付き
- * 平水限定沿海法定安全備品含む
- * 消費税別

< 販 売 計 画 隻 数 > 500隻/3年

ヤマハ発動機株式会社

本社広報室 ● 〒438 静岡県磐田市新貝2500

TEL.0538

FAX.0538

東京広報課 ● 〒104 東京都中央区銀座

TEL.03

FAX.03

< 商品の概要と市場背景 >

釣りを目的としてボートに乗る人たちは、魚を求めて次第により遠くへ、休日を待ち切れずに出るようになる傾向が顕著です。その点で燃費のよいディーゼルエンジンは人気があります。

新設計の『FC-27』は、そういった熱心なボートフィッシング・ファンに向けて開発されたディーゼル船内外機モデルです。小型艇（多くは船外機を搭載している）による近場の釣りから外洋志向、スポーツフィッシング志向へと興味を転じ、より本格的にボートフィッシングを楽しもうとする釣り人のために、走行性と機能性をバランス良く融合しています。

船体には波切りの良い、高速向きの船型を採用し、走行安定性と凌波性の両立したソフトな乗り心地とともに、釣るときに必要な低速・静止時の安定性も高度なレベルで実現しています。

< 『FC-27』 主な特徴 >

外 観

・ 飽きのこないエクステリア・デザイン

『FC-27』の外観はスポーツフィッシャーマンのイメージを彷彿とさせるレイズドシヤー（舷の側面ライン）を採用し、シンプルで飽きのこないデザインとしました。

・ 流麗で機能的なハードトップのデザイン

ハードトップはスマートな印象を与えるデザインとし、前面とサイドには大型のウインドーを設置して、広い視界とキャビンの明るさを機能的に確保しています。

・ 釣り機能に配慮したアフトデッキ

後部デッキはスポーツフィッシングを意識し、フラットで、ファイティングチェアを設置する広さがあります。ガンネルには4本分のロッドホルダー、キャビンサイドにはアウトリガー・ホルダーの設置を前提とした頑丈な構造を採用しました。また、デッキ床下には強制循環式イケスが設置できます。

内 装

・余裕あるコックピット

コックピットは広く、ドライバーズシートのほか、4人用のソファとテーブルを設置しました。仲間との会話を楽しみながら快適に走行することができます。また、シート背もたれ下にはロッド等長尺ものを入れる物入れをレイアウトし、フィッシングボートとして使いやすさを追求しています。さらに、大型のタックルボックスをドライバーシート後部に造り付けで用意しました。

・シンプルな前部キャビン

キャビンには独立したトイレルームのほか、2名が仮眠できる三角バース（寝台）を設置し、長距離釣行に配慮しました。

性能特性

・ヤマハ製高性能ディーゼル搭載

標準エンジンは評価の高いヤマハ製マリンディーゼル「SX-420KSH」を搭載。最高スピード34ノット（軽荷時）と高性能です。

SX-420は

- ・ 4.2ℓディーゼルとしては非常にコンパクト
- ・ OHCターボインタークーラー付きでハイパワー
- ・ 油圧クラッチを採用しスムーズな操作性を特色とするヤマハ・ハイドロドライブとベストマッチ

などの特長を持っています。

開発責任者のコメント

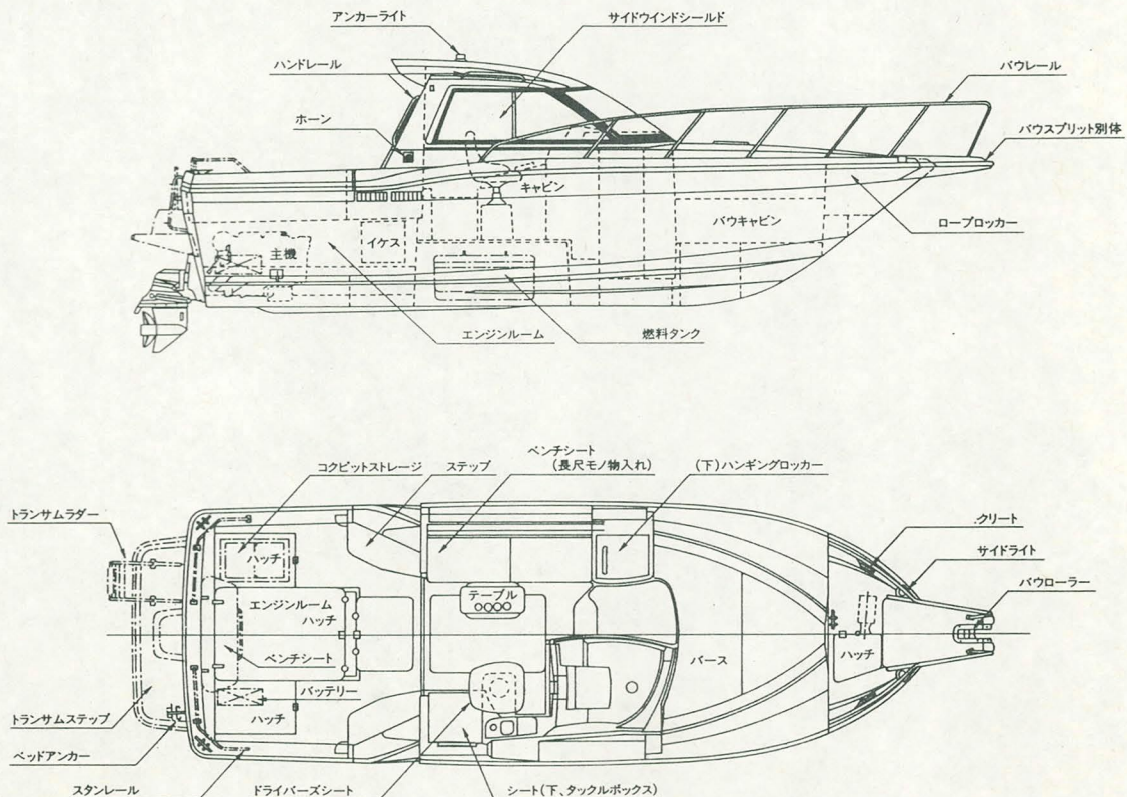
『FC-27』は、これまで湾内で釣っていたが、もう少し外洋に出たい、スポーツフィッシングにもトライしたいというユーザー像を想定しています。10回ボートを出せば、底釣り6、スポーツフィッシング2、家族サービス2といった割合で遊ぶユーザーです。そのため、アフトデッキをかなり広くとったほか、アフトデッキのステップを余裕をもってすわれる広さにするなど、いろいろな釣りに対応できるように配慮してあります。

船外機艇からのステップアップを想定しているので、価格的な求め易さにも配慮してシンプルな作りとし、1,000万円台のボートとして十分な商品性をもたせています。価格の割には大きく感じるボートになっています。クルマで言えば5ナンバーというより、3ナンバーです。

ヤマハにはFR-27というベストセラーボートがかつてあったのですが、この『FC-27』はそのコンセプトをモダンに発展させ、機能面、性能面でより熟成させたモデルにしたつもりです。

舟艇事業部技術部第2プロジェクト
プロジェクトマネージャー 福島和治

<『FC-27』のプラン>



< 『FC-27』 主要諸元 >

全 長 : 8.33m
8.95m (バウスプリット含む)
全 幅 : 2.93m
全 深 さ : 1.63m
船 体 重 量 : 1,870kg
エ ン ジ ン : SX-420KSH (240 馬力)
(呼称最大馬力)
燃料タンク容量 : 300 ℓ
清水タンク容量 : 50 ℓ
総 ト ン 数 : 5トン未満
航 行 区 域 : 沿海
定 員 : 10名

< カラーリング >

ハ ル (艇体) : ホワイト
デ ッ キ : ホワイト